

カプセルホテル / スリープテック「ナインアワーズ」

「宿泊再生事業」の5号案件についてのご案内

2023年3月20日[月]よりウェルキャビン天神の運営を開始



カプセルホテル「ナインアワーズ」を全国13店舗、その他ホテルを5店舗運営する株式会社ナインアワーズ（東京都千代田区、代表取締役CEO松井隆浩）は、宿泊再生事業（*1）の5号案件として、「ウェルキャビン天神」の再生を開始します。

新型コロナウイルス感染症の流行は、宿泊業界に大きな影響を与え、多くのホテルが休業、撤退、倒産に追い込まれました。現在は全国旅行支援や水際対策の緩和により光明が見え始めているものの、業界全体に深刻な傷が残りました。

ナインアワーズはコロナ禍開始の直後から、カプセルホテルやビジネスホテルの再生を請け負う「宿泊再生事業」を強化してまいりました。同事業では、採算に苦しむホテルの運営を当社が引き継ぎ、当社が自社ブランドの運営で培ったノウハウを活用することで、収益性のある施設に再生していくものです。

当社は、この宿泊再生事業の第5号案件として、福岡市中央区天神にある「ウェルキャビン天神」の運営を2023年3月20日[月]より開始いたします。同ホテルは、キャビンタイプのホテルで、最新設備と優れた立地条件を備えていましたが、2021年5月にコロナ禍の影響により休業を余儀なくされました。当社は、自社開発のホテルシステムやマーケティングノウハウ、ミニマルなオペレーションを駆使し、同ホテルの再開業および収益最大化を担います。

今後もナインアワーズは、宿泊再生事業を通じてホテル資産に活力を与え、社会の機能として再生させることを目指します。

〔*1〕 ナインアワーズ宿泊再生事業:

既存運営会社の事業継続が困難な施設を対象に、既存ブランドを維持しながらナインアワーズが事業開発で培ったノウハウを用いて運営に介入、事業再生を請け負う。

〔再生案件事例〕 2019年以前: 心斎橋(140室)、神田(100室)、千葉中央(144室)、大宮(36室)、蒲田(284室)、川崎(194室)

2020年以降: 新宿(1号案件436室)、横浜(2号案件169室)、金沢(3号案件120室)、神戸(4号案件127室)

5号案件：ウェルキャビン天神 概要

保有者 株式会社ウェルホールディングス
所在地 福岡県福岡市中央区渡辺通 5-21-5
最寄駅 天神南駅 6番口より徒歩 2分
西鉄福岡(天神)駅南口より徒歩 4分
運営開始日 2023年3月20日【月】
部屋数 116室
URL well-cabin.jp/tenjin/

ナインアワーズ 会社概要

会社名 株式会社ナインアワーズ
代表者 代表取締役CEO 松井隆浩
本社所在地 東京都千代田区神田錦町3-19-1
不二ラテックスビル7F
設立 2013年8月
資本金 45,000,000円【資本準備金含】
事業内容 カプセルホテル企画・開発・運営
コンサルティング、睡眠事業
URL ninehours.co.jp

本件に関するお問い合わせ先

GENERAL CONTACT

Email: info@ninehours.co.jp

店舗への問合せ【ご予約、サービス等】

Email: tenjin@well-cabin.jp